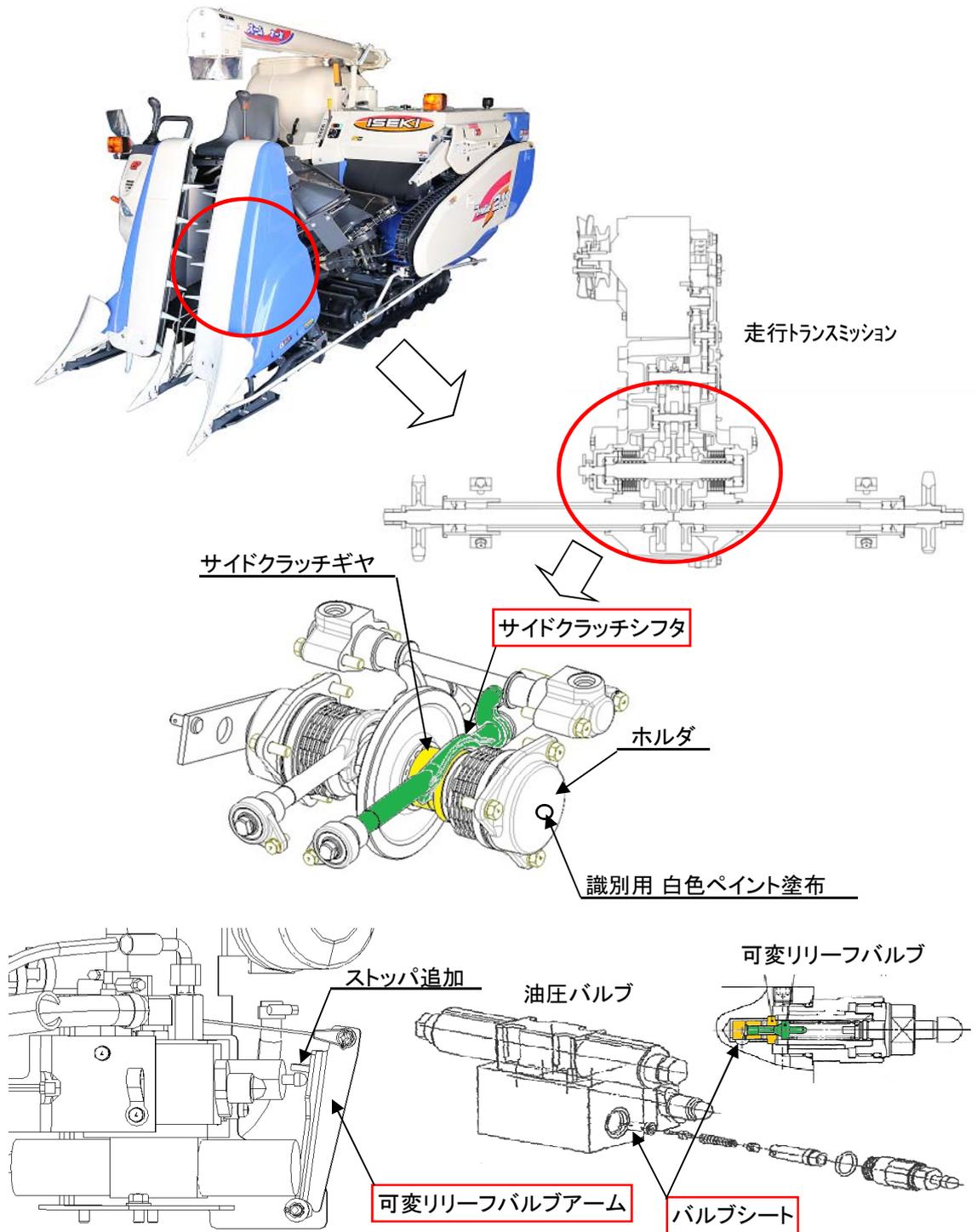


[改善箇所説明図] ①



注：  は、交換する部品を示す。

不具合発生箇所

刈取脱穀作業車の動力伝達装置において、操舵を制御するサイドクラッチシフトの強度が不足及び低油温(20℃以下)時の油圧制御が不適切なものがある。そのため、操舵時に想定より高い油圧が発生することによりサイドクラッチシフトが変形しそのまま使用を続けると、最悪の場合、操舵後に直進状態に戻そうとしても直進しないおそれがある。

改善内容

全車両、サイドクラッチシフトを対策品に交換するとともに、低油温時(20℃以下)の油圧制御を低減させるため、可変リリーフバルブアーム及びリリーフバルブ内のバルブシートを対策品に交換する。

識別

ホルダに白色ペイントを塗布する。